



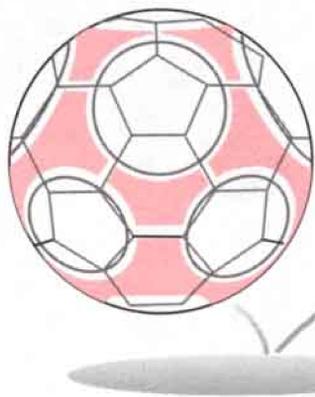
▲富士市の選手5人を含む県東部選抜チームと中国チームとの試合。
試合は4-0で中国チームが勝利。この大会で中国チームは準優勝しました



カメラレポート

中国浙江省チーム 富士市訪問

心をつなぐ



八月十三〜十六日、サッカーの二〇〇二年ワールドカップ静岡開催を記念して、「第一回静岡世界少年(U-12)サッカー大会」が富士総合運動公園ほか県内各地で開催されました。この大会には、十二歳以下の代表として選出された県内各地区の選抜チームをはじめ、世界各国から計十二チームが出場。富士市と国際友好都市提携を結ぶ嘉興市の少年五人を含む中国浙江省選抜チームは、期間中、富士市に滞在しこの大会に参加しました。そして、大会終了翌日には、市内のサッカー少年団の選抜チーム「富士JFC」と交流試合や交流会を行うなど、サッカーを通じた国際交流を深めました。

富士市と中国の少年サッカー選手たちの交流を写真でレポートします。

中国チームは、丸火の少年自然の家に宿泊しながら、富士マリンスポーツで泳いだり、少年自然の家
の利用者と一緒にキャンプファイヤーをして楽しんだり富士市での夏の思い出をつくりました。

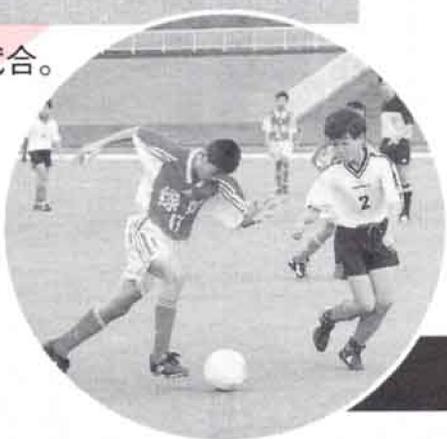




▲富士JFCと中国浙江省選抜チームとの交流試合。
熱戦が2試合繰り広げられました



▲富士JFCと中国浙江省選抜チームの皆さん



▲中国チームは大会後に市長を表敬訪問

静岡世界少年(U-12)サッカー大会

サッカーボールが

▶ 帰国前日の夜は富士JFCの選手の家にもホームステイ。さらに親ぼくを深めました



▶ いつの日かの再会を誓って固く握手



▲試合後の交流会は笑顔いっぱい
「みんなで乾杯!!」



▲サッカーだけでなく腕相撲でも対戦



▶ 中国語での会話にお互いの顔がほころぶ